

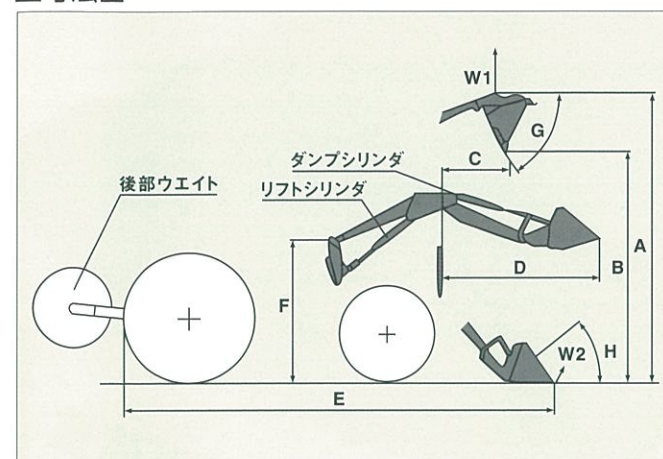
ロードマスター

JXLA97

T.Japan X ロードマスター



■寸法図



■主要諸元

★受注生産です

型式		JXLA97
		PC
適応トラクタ		TJX77,87,97
定格持上力	W1	1300kg
ヒンジピン高さ	A	3210mm
ダンピングクリアランス	B	2435mm
ダンピングリーチ	C	950mm
最大リーチ	D	2005mm
全長	E	5145mm
リフトアーム支点高さ	F	1705mm
ダンブ角	G	58°
スクイ角	H	51°
ダンブシリンダ		φ65×φ35
リフトシリンダ		φ60×φ40
リフトアーム長さ		2400mm
バケット先端スクイカ	W2	2045kgf

※この主要諸元は改良のため予告なく変更する場合があります。

■先端アタッチメント

品名	JXLA97
広幅バケット	作業幅:2018mm 容量:0.43m ³
広幅爪付バケット	作業幅:2018mm 容量:0.43m ³ 爪本数:9本
大容量バケット	作業幅:2018mm 容量:0.65m ³
マニアフォーク	作業幅:1324mm 爪長:850mm 爪本数:8本
	作業幅:1982mm 爪長:850mm 爪本数:12本
ヘイフォーク	作業幅:2198mm 爪長:1400mm 爪本数:10本
パレットフォーク	作業幅:1330mm 爪長:920mm 爪本数:2本
ロールグラブ	適応ロール径: φ900~φ1300mm
	適応ロール径: φ1500~φ1700mm

※参考写真につき爪数・タイン数が異なります。 ※写真と商品は異なる場合があります。

アタッチメントの交換もワンタッチ。スナップヒッチの採用により、先端アタッチメントの着脱もトラクタに乗ったまま簡単に行えます。



安全は私たちの願いです。

- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読の上、安全に注意してご使用下さい。
- ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。
- 事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

ごはんを食べていい一日
大切にしたい日本の味……お米。

ISEKI
井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
7085-200-1527-0
2015年7月作成-ZF

製品についてのご相談・ご意見は下記のお取扱店までご連絡下さい。



担当者

中セキ TJXトラクタ専用 開発した フロントローダ



持上げ制限荷重
1,300kg

強カパワフルローダ

強力角型アーム

リフトアームには、高張力鋼を採用し、軽量化と耐久性を実現。衝撃に対する吸収力も優れており、トラクタをやさしく保護します。アームの左右のつなぎに貫通パイプを採用していますから、ショックやねじれに強く重量物の運搬、堆肥や土砂の積込みに余裕をもって作業ができます。



優れた作業性、抜群の操作性

スリムマウント方式

サイドフレームのないスリムマウント方式です。作業時、リフトアーム離脱時もトラクタ運転席からの前方視界が広く確保でき、作業も安全に行えます。また、リフトアームを外した後は、トラクタ側へのフレームが殆ど残りませんので、日常のトラクタのメンテナンスが容易に行えます。



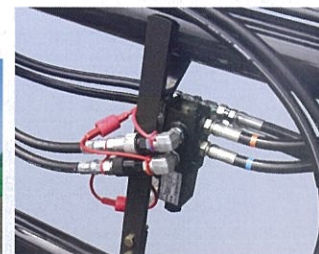
油圧オートドッキング

ローダのトラクタへの着脱は工具不要です。油圧でピン穴を合わせるジャストピン機構により、非常に簡単、スピーディーに行えます。



ハイレックキットで作業がスピードアップ

ロールクラブなど、つかむ・まわすというアタッチメントの操作機能のためには、外部油圧取出装置としてオプションのハイレックキットが必要となります。ハイレックキットの油圧系統はローダと同じ操作レバーで動かせます。トラクタの補助コントロールバルブで操作する場合と比較するとレバーの持ち替えがないため仕事が早く、また、手が疲れません。



先進の油圧機構

レベラリンクを標準装備

中セキ独自の設計により、正確なレベリングが可能です。ワンレバー操作でアタッチメントを常に水平に保ちながら平行昇行が可能です。土砂や堆肥の落下を防ぎ、パレット作業も容易に行えます。



中セキフロントローダの油圧機器は全てローダ専用開発しました。純正の油圧システムは、ローダ制御に安心して使用できます。

トラクタと一体化したコントロール

PCローダ

ワンレバー操作の メカニカル標準仕様タイプ (ワイヤーコントロール)

■リフトアームとアタッチメントは1本のレバーで9通りのコントロール。複動機能で、すくい・引出し・掘削・軽い掘込み・積荷の加圧・軟弱圃場からの脱出作業など、また、単動機能で集草・整地(除雪)など圃場の凸凹に沿ってのフローティング作業ができ、用途に応じて使い分けができます。

トラクタと一体化した コントロール

- キャビン内のカップホルダを利用してコントロールを装着するので、収まりがよく、一体感があります。
- 最適な位置にコントロールが配置できるので操作しやすく、安心です。

